

環境に優しい暮らしを

岡山で大学生催し

実験通し親子らに訴え

地球環境について理解を深める啓発イベント「エコナイト」が8日夕、岡山市北区の奉還町商店街で開かれ、県内の大学生らが実験



などを通して環境に優**び**掛けた。新しい暮らしの実践を呼ぶ。県内の大学や県、岡

山経済同友会がつくる産学官連携組織「大学コンソーシアム岡山」が主催し、岡山大、県立大など10校の学生約140人が参加。小型のハンドルを回して電気を起こし、豆電球を点灯させたりミニ扇風機を稼働させたりする実験では、親子連れらが額に汗を浮かべながら発電の大変さを体感。地球温暖化に関するクイズや、けん玉といった電気を使わない昔遊びなども人気を集めた。

発電実験を担当した岡山理科大学学部3年エコナイトで発電実験に挑戦する親子連れら

川崎あゆみさん(21)は「実験で節電の大切さが伝わったと思う。友達や家族にもエコの輪を広げてほしい」と話していた。

エコナイトは2011年から毎年開催しており、7回目。

(松島健)